

△産業宣教 産業人の 3 答え(ロマ 16:23)	△レムナント伝道学 レムナントの 3 答え(RT 7人)	△核心 伝道弟子の 3 答え(ピリ 3:8-21)	△散らされた弟子たち 散らされた弟子たちの 3 答え (ヘブ 11:38)
<p>問題-答え 葛藤-更新 危機-機会</p> <p>私たちにいつも三つのことが付いて回る。問題には必ず答えがあって、もっと大きい答えは葛藤のために更新することで、危機は機会にする答えだ。</p> <p>□序論_産業人は 24 神様の力、幸せを味わうべき</p> <p>1. アイデンティティ-呼吸祈りは霊的に息をする呼吸。できなければ表に出ないように完全に死ぬ。</p> <p>2. 祈りの内容はキリストが与えられたやぐら(7)、旅程(7)、道しるべ(7)を味わうこと。</p> <p>3. 時刻表 神様が与えられた契約を味わって待つこと。神の国のことを確認できる時挑戦</p> <p>4. 24 力の基準は絶対やぐらが建てられること</p> <p>5. 3 集中 朝、寝る前、仕事をするとき、問題、葛藤、危機が来たとき、祈りに変えること</p> <p>6. 3 答え 味わう</p> <p>7. 3 セットアップ プラットフォームが作られれば人、経済もみな来る。そのときから、見張り台とアンテナが立つ。</p> <p>△このように味わうことが 24 だ。私の人生のリズムを見つけることだ。</p> <p>□本論_ 25 答え 神様の時刻表の中に入ったのだ。</p> <p>1. 出 2:1-10 ヨケベド/出 18:1-21、80 年イテロ/ヨシ 2:1-16 遊女ラハブ エジプト時代</p> <p>△重職者産業人が本当に祈って神様の時刻表の中に用いられることが最高だ。神様の絶対時刻表の中に入ることだ。</p> <p>2. I サム 1:9-11 ベリシテ時代のハンナ</p> <p>I サム 17:18 エッサイ、ダビデとゴリヤテが会う時刻表</p> <p>3. I 列 18:1-15 アラム時代のオバデヤ</p> <p>4. ダニ 1:8-9 バビロン時代 神様が私を呼ばれた理由を質問すべき</p> <p>5. 使 1:12-15 ローマ時代 カルバリの丘、オリブ山、マルコの屋上の部屋の重要な人々を神様が呼ばれる</p> <p>使 2:9-11 15 天国の門と世界の門を開けて、最高の答えをされた</p> <p>6. 使 16:15 世界宣教の門/使 17:6 ヤソソ/使 18:1-4 I.C.C. プリスキラ。</p> <p>7. ロマ 16:1-27 決断だけ下せば神様がされる。教会のために最も必要なこと、献身決断</p> <p>□結論</p> <p>がんになった人は、あの契約を持って 24 時間呼吸祈りをしない。霊的な力と免疫力ができる。</p> <p>出エジプト神様は絶対不可能なところで働き。神様の絶対計画であるためカナンの地へ導き。この中に入った人々の中に奇跡が起こった</p>	<p>□序論_レムナントが一番最初に味わうべきことが霊的サミットになることだ。</p> <p>祈りの旅程-祈りとは何か。祈りの内容、祈りを味わう時刻表、祈りの目標は何か。すると 24 は何であり、3 集中は何か。私たちが旅程を行く道に、どんな三つの答えを味わうべきか。何をセッティングすべきか。これが霊的サミットだ。</p> <p>私たちは 'Priority' を必ず守って祈りの旅程の中から出てくる力で職業(学業)をしなければならない。</p> <p>□本論_技能サミット</p> <p>霊的サミットの中から出てくる職業をすることを技能サミットだと言う。</p> <p>1. 問題</p> <p>1) 個人 2) 家庭 3) 家系で最も多くのことが起こるが、RT 7 はここですべての答えを見つけた。</p> <p>2. 葛藤</p> <p>1) 現場から来る。</p> <p>2) 世の中に出て行けば問題しかない。</p> <p>3) 競争しなければならない。</p> <p>3. 危機が来たとき、答えの道になる。</p> <p>1) 強大国-続けて起こることだ。</p> <p>2) 奴隷、捕虜、属国、流浪の民になったことに神様の大きな計画がある。</p> <p>3) 迫害が起こったが、何の関係もない。</p> <p>□結論_文化サミット</p> <p>私たちに「永遠の作品」として残るものを文化サミットと言う。</p> <p>△青年たちがこれから、産業人とレムナントを生かす実際の役割をすべきだ。レムナントも未来だが、今現場と最も関連しているのが青年だ。青年は今産業現場にいて、金土日時代と三つの庭の主役になって、韓国教会を生かすべきだ。これが文化サミットだ。文化サミットの中のサミットは、門を閉ざしている全世界教会を回復させることだ。</p>	<p>□序論_祈りの答えを受けるために味わうべき部分</p> <p>1. 背景-信仰</p> <p>1) 祈り-すべてのこと(いのちをつなげる呼吸)</p> <p>2) 内容- 7・7・7 やぐら、旅程、道しるべ これではなければならぬと考えてこそ、答えが来始める。</p> <p>3) 時刻表-神様が私とともにおられることを味わう(契約)、待つ(神の国)、挑戦(地の果て)</p> <p>4) 目標(基準)-絶対やぐらを建てること-絶対計画、絶対契約、絶対目標が見える。</p> <p>2. 実際の味わい</p> <p>1) 3 集中-朝に目を覚ませば祈り、夜にみことば整理する祈り、昼に力を得る祈り</p> <p>2) 3 答え-すべてのことを答えに変える目</p> <p>3) 3 セットアップ-プラットフォーム(私の中に神様のやぐら)、見張り台(光)、アンテナ(癒やし、疎通)</p> <p>3. 実行</p> <p>1) 編集(みことば)-神様が願われることを続けて見つけ出すこと。みことばで答えが出る。</p> <p>2) 設計(祈り)-神様の計画が見える。心配、私の考えが必要ないほど答えが来る。</p> <p>3) デザイン(現場)(未来)見える。</p> <p>△教会全体を生かすフォーラムシステム-青年たちは教会信徒に神様のことを見るようにさせてあげるべき</p> <p>□本論</p> <p>1. 答えを持って生かす弟子</p> <p>1) 創 37:1-11 家庭問題-ヨセフ 2) 出 3:1-18 国家問題-モーセ</p> <p>3) I サム 3:1-19 教会問題-サムエル</p> <p>4) 詩 23:1-6 社会問題-ダビデ。主は私の羊飼い、主の家にいつまでも住みます。</p> <p>5) II 列 2:9-11 偶像問題-霊の 2 倍を求めたエリシャ</p> <p>6) イザ 6:1-13 次世代問題-レムナント運動</p> <p>7) 使 1:8 未来の答え-ただ聖霊が臨めば力を受けて証人になる</p> <p>2. 未来(道)を知らせて行く弟子。受ける困難は全部更新</p> <p>1) 創 40:1-23 官長と王に答えと未来の道を知らせに行ったヨセフ</p> <p>2) 出 3:1-10 イスラエルが死ぬようになったとき道を知らせたモーセ</p> <p>3) I サム 16:1-13 ダビデがイスラエルの王になる道を知らせたサムエル</p> <p>4) I サム 17:1-47 ある日起こる事件が未来</p> <p>5) I 列 18:1-15 危険に見えるが、ものすごい道を準備したオバデヤ</p> <p>6) ダニ 1:8-9 神様の契約を握って準備</p> <p>7) オリブ山で与えられたメッセージがすべて道</p> <p>3. 危機_機会であることを知らせる弟子/絶対不可能_絶対可能を見たこと。</p> <p>□結論_隠されたこと-神様が与えられる新しい作品(ロマ 16:25-27)</p> <p>1. 世々にわたる前に隠しておいたこと 2. それを今 3. とこしえまであること</p>	<p>Trinity 神様が聖霊で救いでみことばで働かれる。</p> <p>確実な証拠を持ってしなければならない。</p> <p>礼拝をささげるとき、神の国と-そのことが成し遂げられる。</p> <p>暗闇が縛られて、主の使い-御使い-軍勢を遣わして神様の働きをする。</p> <p>□序論_散らされた者はいつが一番良いのか。Nobody、Nothing</p> <p>□本論_皆さんは</p> <p>-残してくださった者(残りの者)</p> <p>-遣わされた者(巡礼者)</p> <p>-暗闇を打ち砕く(征服者)</p> <p>1. 迫害が答えだ</p> <p>福音を見た人、聖霊の感動を受けた者、恐れから解放された者</p> <p>2. 葛藤に揺れない。</p> <p>後のことを見た者だ。</p> <p>3. 危機-世界福音化の機会になった。</p> <p>わざわざを分かると。「恐ろしくないの、すべてのことが機会だ」</p> <p>□結論</p> <p>1. Nobody で始めたが Everybody になる。</p> <p>2. 何もなかったが Everything になる。</p>

△区域メッセージ第9週 三つの集中と永遠の答え(使 1:1-14)	△聖日1部 時代を生かす教会(使 16:16-18)	△聖日2部/ 2000 地教会献身礼拝 地域の絶対やぐら(使 16:19-32)
<p>□序論 私たちが祈りの答えを受けるならば、世の中とすべてのことをみな生かすことができる。</p> <p>1. アイデンティティ-<u>霊的呼吸</u>(いのち) 祈りの実際的なアイデンティティは霊的な呼吸だ。祈ることを知らなければ霊的に呼吸が詰まったのだ。いのちを味わうことが祈りだ。</p> <p>2. 内容-やぐら、旅程、道しるべ(7・7・7) イエスが神の国が臨むように祈りなさいと言われた。祈りの内容は神様が与えられた御座の力を味わう霊的なやぐらだ。これは動くやぐらであるために旅程が必要で、道しるべは、この祈りを続けることだ。それゆえ、7・7・7だ。</p> <p>3. 時刻表-味わう(契約)、待つ(神の国のこと)、挑戦(地の果て) 祈りの答えの時刻表は、聖霊で確かに働かれるので、契約を握って味わって、約束されたことを待つことだ。私が必ずすべきこと、すなわち、地の果てが見えるが、このことに挑戦するのだ。</p> <p>4. 祈りの基準と目標は、神様の<u>絶対計画</u>が見えることだ。</p> <p>5. 3集中 朝に目を覚ませば祈って、昼に人に会えば祈りに変えなさい。夜には深い祈りをしなさい。すると異なる世界が見える。</p> <p>6. 3答えすべての問題の中に答えを見つけて、葛藤は更新、危機は機会だ。</p> <p>7. 3セッティング目に見えないプラットフォームが作られて、行く所ごとに人が集まって生かすのだ。これがプラットフォーム、見張り台、アンテナだ。</p> <p>□本論</p> <p>1. 制限された集中-ただ 必ずすべき答えが目に見える。それが制限された集中だ。祈りの答えの重要な原理だ。このようになれば、ただになるのだ。</p> <p>2. 選択された集中-唯一性 このとき、神様が与えられた明らかなことが出て来るが、それを選択された集中と言う。そうすれば、唯一性が出て来る。</p> <p>3. ワンネス集中-再創造 私たちのすべてが合わさって答えにつながるワンネス集中だ。このとき、私たちに再創造の力が出て来る。</p> <p>□結論 <u>私の絶対やぐら</u> 神様が私の絶対やぐらを建てられる。私たちだけだまされなければ良い。私が答えを受ければ、みな生かすことができる。礼拝する中で、神様の御声を聞いて、自分自身にだまされずに祈って世界を変化させることができる力を神様から受ければ良い。</p>	<p>□序論</p> <p>1. 聖書で最も重要なこと</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 創 3 章～ヨハネ黙示録まで記録 2) 弟子とともに、伝道、悪霊を追い出す権威を語られた 3) 理解できないユダヤ人は奴隷、捕虜に <p>2. 本文の背景 1) 悪霊につかれた女奴隷にイエス・キリストの名によって命じたところ、ただちに出て行く</p> <p>2) 世界に霊的に大変で病気になっている人は多い。すべての宗教は悪霊に仕えるように。</p> <p>3) I ヨハ 3:8 神様の子が来られたことは悪魔のわざを打ち破るために</p> <p>3. サタンの戦略 1) 悪霊に捕えられて霊的に苦しめられて自殺</p> <ol style="list-style-type: none"> 2) 強大国-ニューエイジのサタン崇拜、フリーメイソンの憑依運動と瞑想運動、サタンについての話を一番嫌うユダヤ人 3) サタンと悪い霊を知らないようにすることがサタンの目標 <p>4. イエスのみことば 1) マタ 12:28-29 聖霊が臨んでサタンが縛られる</p> <ol style="list-style-type: none"> 2) マタ 12:43-45 悪い霊が7倍で 3) ルカ 10:19 蛇と悪に勝つことができる権威 <p>※これを分らない先進国-精神病患者急増、子どもの精神問題、麻薬</p> <p>□本論_解決策</p> <p>1. 創造的癒やし-祈り場に行くとき</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 祈りができるならば創造的癒やしが起こる <ol style="list-style-type: none"> (1) 三位一体の神様の力が私の中にやぐらとなる。 (2) キリストと御座の力は過去、今日、未来解決 (3) 空中の権威を持つ支配者サタンを打ち破る (4) このやぐらを持って旅程に行くこと 2) II コリ 5:17 霊的 DNA は変わる。 3) わたしの名で祈れば何でも答える 4) 祈りの答えを体験すれば伝道、宣教にいのちをかける。 5) ペリ 3:20 私たちの国籍は天に <p>2. 根源的癒やし-ナザレのイエス・キリストの名によって命じる(イエスキリストの名で祈り)</p> <p>(※幼い子どもが祈りの答えを確認すれば祈るべきというやぐらが建つ)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 創 3:15 サタンの権威を打ち破られた女の子孫 2) 出 3:18 羊の血 3) イザ 7:14 インマヌエル 4) ヨハ 14:14 何でも答え 5) ペリ 3:21 万物を従わせる <p>※すべての霊的な現場をひっくり返すことができるのがその御名で祈ることだ。</p> <p>3. やぐら癒やし-ただちに出て行った</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 癒やされば使命者、霊的弟子 2) 黙 8:3-5 祈りが御座の前の器に 3) 霊的に戦えば必ず勝つ。 <ol style="list-style-type: none"> (1) 悪霊はキリストをよく知って、あきらめない人も分かる。 (2) ダニ 10:10-20 ひざまずいた初日から天の軍勢、御使い派遣 (3) ペリ 3:21 <p>□結論</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 祈りは御座を動かすこと 2. 祈りはキリストの御名で暗闇の権威を打ち破ること 3. 必ず答え、勝利が来るようになって証人として立つようになる 	<p>単に伝道するのではなく、地域に絶対やぐらを建ててべきだ。どのようにすべきなのか。</p> <p><u>24・25・00</u> 力がないので24するのだ。すると、神様の働きという25が見える。みことばが私とぴったり合うように働きが起り始める。00という答えが出て来るようになる。</p> <p><u>三位一体-霊、御座、御使い、暗闇</u> x 祈り、礼拝、伝道するとき、三位一体の神様が霊で働かれ、御座の門を開けて御使いを送り、暗闇を縛られる。</p> <p><u>来る段階(弟子)</u> 競争する段階、征服する段階でない、答えられて集まる段階がある。これを伝道弟子と言う。</p> <p>私の立場でどのように伝道したらよいのか。このとき、多くの答えが来る。</p> <p>□序論_いつ絶対やぐらが建つのか。 <u>試み、葛藤、危機</u>の時</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ピリピの牢獄-悪霊につかれた女奴隷を癒やしたが牢に閉じ込められた 2. 7時代-落胆するしかない時刻表に働きが起こった。 3. 初代教会-福音を伝えれば捕まえられて行く時代 <p>△本当に伝道現場に行けば競争者はいない。だれも行こうとしない所だから、とても簡単だ。</p> <p>□本論_何をやる時か</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 弟子の絶対やぐらを建てる時 <ol style="list-style-type: none"> 1) リディアとの出会い 2) 悪霊につかれた者を癒やしたが弟子になった。 3) シラス <u>だれも教えてくれない生活</u>-弟子の道に立ったことに感謝 <p>△皆さんに弟子のやぐらが建つ日、三つ(序論の前の四角)が来る。</p> <ol style="list-style-type: none"> 2. 癒やしの絶対やぐらを建てる時 <ol style="list-style-type: none"> 1) 使 13:5-12 魔術師 2) 使 16:16-18 悪霊につかれて占いをする女解放 3) 使 19:8-20 病気の者、不治の病の者癒やし <p>医師ルカ-<u>だれも治せない病氣</u>を治した福音の力に対する感激</p> <p>△病気の人を招いて聖書にあるとおり癒やし集会をしてみなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 3. 永遠のやぐらを建てる時-<u>だれも与えることができないこと</u> <p>△世の中のことで世界福音化できず、霊的問題は解決できない。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 使 9:15 7・7・7 選びの器。ここでやぐら、旅程、道しるべみな出て来た 2) セッティング-会堂、癒やし現場、祈り場(3集中、3答え、3セッティング)を常に行ったパウロ 3) 書簡-編集、設計、デザイン <p>△親と主のしもべに<u>祝福権が与えられた</u>。意味ある祝福をしてみなさい</p> <p>□結論_どのように<u>未来のやぐら</u>を建てる時</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 今日感謝 ペリ 1:3-4-あなたがたのために祈るとき、いつも神様に感謝 2. 未来の確信 ペリ 3:1-21、4:13-神様の約束であるから。上から召された賞に向かって、私を強くしてくださる方であって 3. 永遠のことが与えられること(ロマ 16:25-27) <p>△この祝福が来ていることを信じて次世代に伝達する権威がある。</p>